

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	島原地域広域市町村圏組合			代表者名	管理者島原市長古川隆三郎
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	消防本部指令課	連絡先電話番号	0957-65-5151
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	百武幸司	連絡先E-mail	
住所	859-1492 長崎県島原市有明町大三東1327				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	消防指令システム等更新事業
概要	消防指令システム等更新事業に伴うプロポーザル方式の支援及び助言		
支援を求める分野	防災		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	82	令和6年7月29日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年7月17日	事前打合せ&支援・助言(オンライン)	13時30分	15時30分	
			活動時間(分)	120	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	横山 正人
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	横山氏の豊富な知識、経験及び過去の事例の中から、プロポーザル方式における問題点を提起していただきました。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	6人
	属性 自治体職員 住民 企業・団体 その他(学生など)	人数	6

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	実施要領、提案内容、評価についての専門的知見からの支援・助言
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	公募型プロポーザル方式の実施要領、企画提案内容の策定及び評価基準の作成

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的に記入下さい)	実施要領の内容精査。提案内容及び評価に対する助言。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的に記入下さい)	横山氏の支援及び助言により、実施要領、プレゼン企画提案内容及び評価基準書を策定することができました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートなし	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
4-4. 事業の最終的な目指す姿	実施要領、プレゼン企画提案内容及び評価基準書の策定	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可

掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

